

22 専門的知見の活用

【22-1】専門的知見の活用の事例

(令和2年1月1日～令和2年12月31日、8市10件)

都道府県	市区名	人口段階	委託契約	専門的知見を有する者に関わる費用	具体的内容
岩手県	久慈市	A	無	有償	議員全員協議会において、議会改革の推進についての講義及び職員とのワークショップのファシリテーター。
岩手県	陸前高田市	A	有	有償	陸前高田市議会基本条例の検証に関する業務、その他これに付帯する業務。
群馬県	桐生市	C	無	無償	1月21日、総務委員会主催により、講師を招き「地方部における公共交通と住民主体の外出支援について」と題して、研修会を実施した。
群馬県	桐生市	C	無	有償	1月29日、議会改革調査特別委員会において、講師を招き「政策議会のための質問力」と題して、研修会を実施した。
静岡県	御殿場市	B	有	有償	明治大学教授から、議会BCP(業務継続計画)改正にあたって、全議員を対象に講義していただいた。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	コロナ禍における市民意見の聴取方法等を学んだ。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	令和3年度の国の予算とコロナ禍における今後の財政状況について学んだ。
大阪府	箕面市	C	無	有償	外部有識者を講師に招き、議員研修会を開催した。
京都府	舞鶴市	B	無	有償	自治体職員による研修会大学講師に対する市議会アドバイザーへの委嘱。
山口県	防府市	C	無	有償	大学教授を講師に招き、防災・減災について議員研修会を実施した。